THE NIKKAN KENSETSU TIMES

2023(令和5)年
7月5日（水曜日） 千葉版 第15488号
昭和41年12月14日 第3種郵便物認可 ©日刊建設タイムズ社2023

日刊建設タイムズ

www.k-times.com
発行所 日刊建設タイムズ社
〒260-0854 千葉市中央区長洲1-33-15 タイムズビル
電 話 043-225-5911 FAX 043-224-4136
Eメール info@k-times.com
日刊（土・日・祝日休刊）
購読料 1か月 8,316円（うち税 616円）
6か月49,896円（うち税3,696円）

千葉エンジニアリング株式会社
徹底現地主義
ASK ME！
〒261-0005 千葉市美浜区稲毛海岸2-1-31
TEL.043-244-2311 ホームページはこちら→

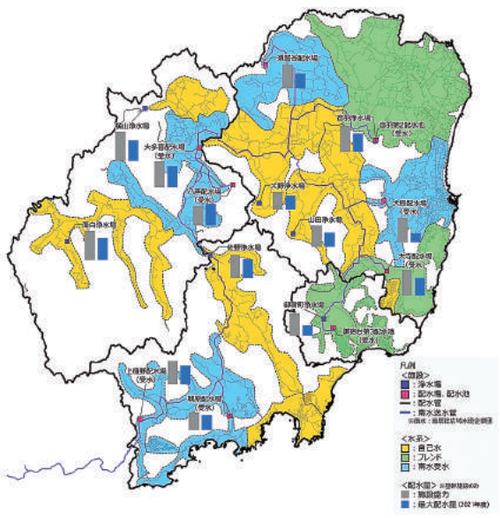
きょうの紙面
公共 千葉市通町公園再整備 年度内に解体工を発注 2
公共 県庁舎等再整備へ調査 業務プロポーザル公告 2
公共 勝浦市／優良業者表彰 吉清工業が受賞の栄誉 2
民間 山万／佐倉市宮ノ台の 24区画宅地造成着工へ 2
公告 北千葉水道／中里中継 ポンプ場注入設備更新 6
入札 君津富津終処汚泥処理 設備を柿本商会3.6億円 4

夷隅地域水道事業統合協

新事業体は広域組合
10月に基本計画策定

いすみ市、勝浦市、大多喜町、御宿町で構成する夷隅地域水道事業統合協議会は、末端給水事業に関する「夷隅地域水道事業統合・広域化基本方針」を公表した。夷隅地域の2市2町を対象に「事業統合」の形態を採用。新たな事業体を設立したうえで、夷隅郡市広域市町村圏事務組合の共同処理事務として水道事業を追加し、事業認可を取得する。今後は、10月に「（仮称）夷隅地域水道事業統合・広域化基本計画」を策定し、2024年2月に県と基本協定を締結。25年1月に新事業体を設置し、3月の各市町の水道事業廃止を経て、新事業体による4月の水道事業開始を目指す。

水道事業に係る事務所の位置は、夷隅地域農林業センター（いすみ市弥正881）とし、既存建物の改修工事と付属建物の新築工事を実施する。支所は設置せず、各市町に1か所程度のサービス拠点の設置を検討する。


夷隅地域における水道施設の位置

施設整備の方針で老朽管を優先更新

国交付金や市町の出資金を最大限に活用し、石綿管および漏水の発生が多い老朽管を優先的に更新する施設整備方針を掲げている。また、施設の耐震化、施設の統廃合、ダウンサイジングをに取り組む。

夷隅地域において稼働している水道施設は▽いすみ市＝大野浄水場、須賀谷配水場、山田浄水場（大寺配水場）、大原配水場、音羽浄水場▽勝浦市＝佐野浄水場、鵜原配水場、上植野配水場▽大多喜町＝面白浄水場、横山浄水場、八声配水場、大多喜配水場▽御宿町＝御宿町浄水場。

また、導送配水管の延長は▽いすみ市＝628㎞（うち老朽管430㎞）▽勝浦市＝197㎞（うち石綿セメント管4㎞、普通鋳鉄管5㎞、老朽管30㎞）▽大多喜町＝134㎞（うち石綿セメント管1㎞、老朽管39㎞）▽御宿町＝110㎞（うち老朽管70㎞）―となっている。

流山市 優良工事・優秀技術者表彰

ヤマセン工業など受賞
市の発展に引き続き尽力

流山市は5月30日、2023年度優良建設工事・優秀工事技術者表彰式を市役所第1庁舎4階第4委員会室で執り行い、ヤマセン工業など5社・5人をたたえた。表彰状授与に先立ち、あいさつに立った井崎義治市長は「受賞者をはじめ建設業の方々は、インフラ整備など市民の快適な暮らしを支える重要な役割を担っている。引き続き、市の発展に尽力してほしい」と協力を求めた。

受賞者を代表して謝辞に立った㈱ヤマセン工業の渋谷一雄代表取締役は「今後も技術の向上に努め、地元企業として市の発展に寄与できれば幸い」と決意を新たにした。

表彰は、建設業者の健全な育成、建設技術および技術者の誇り・資質の向上を図るとともに、適正な施工の確保と良質な公共施設整備の推進を目的としている。9回目となる今回は、市内に本店を置く建設業者が22年度に完成させた、請負金額500万円以上、工事成績評定点80点以上の建設工事132件の中から選ばれた。

井崎義治市長あいさつ
快適な暮らし支える役割

流山市は4月に人口21万人を突破し、人口増加率日本一を維持しているとともに、まちの成熟が進んでいます。

表彰の栄に浴した皆さまをはじめ建設業の方々には、インフラ整備などにより、市民の快適な暮らしを支える重要な役割を担っていただいております。

優良建設工事表彰は2015年から実施し、今年で第9回を迎えました。また20年度から、優良建設工事に選定された工事の主任技術者を対象に、優秀工事技術者として表彰することとしました。

今年は132件の対象工事の中から、建設工事3件と管工事2件を選定させていただきました。受賞された皆さまをはじめ、建設業に携わる方々におかれましては、引き続き市の発展に尽力賜りますようお願い申し上げます。

渋谷一雄・㈱ヤマセン工業代表取締役 謝辞
引き続き技術向上努める

私どもが優良建設工事受注者、優秀工事技術者として表彰いただきましたことは、受賞者一同、身に余る光栄であり、感謝いたします。受賞に至りましたのは、市の担当部署の皆さまの指導と、私ども企業の「より良いものをつくりたい」という情熱が一致した結果です。この栄誉を忘れず、おごることなく、今後も引き続き技術の向上に努め、地元企業として市の発展に少しでも寄与できれば幸いです。

市長をはじめ、市職員の皆さまには今後とも、より一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

私道整備工事（西初石3丁目） 優秀工事技術者 渋谷一雄氏 ㈱ヤマセン工業

■工種＝土木一式
■工事場所＝西初石3丁目
■契約金額＝990万円
■工期＝2022年11月18日～23年3月31日
■工事内容
工事延長152.5m、FX側溝121m、L型側溝18m、舗装539㎡

千建協香取支部ら

有事に備え対応学ぶ
91人集い合同水防訓練

庄司所長

前田支部長

（一社）千葉県建設業協会香取支部、県香取土木事務所、香取市、神崎町、東庄町、NPO防災千葉は4日、香取広域市町村圏事務組合消防本部の協力を受け、2023年度合同水防訓練を香取市小見川の黒部川河川敷で行った。参加人数は、支部会員48人を含む91人。冒頭、あいさつに立った前田泰弘支部長（前田建設㈱）は、熱中症に注意喚起した上で「台風災害は年々、激甚化している。訓練でこなしたことを頭の隅に入れ、有事の際には各自、しっかりと対応してほしい」と呼び掛けた。

準備工法訓練で、水防に有効なロープの結び方として、巻き結びとイボ結びを習得。さらに、土のう袋に土を詰め、口を縛り、運ぶ作業を効率よく実施し、15分足らずで土のう500袋を完成させた。

10分間の休憩をはさんで行った水防工法訓練では、2班に分かれ、製作した土のうを用いて積み土のう工法（L10m、土のう300袋）と月の輪工法（半径0・8m、土のう200袋）を実践。その後、前田支部長、庄司強・香取土木事務所長、椿和俊・消防本部警防課主幹などが合同巡視を行い、水防工法の成果を確認。庄司所長が講評を述べ、前田支部長による閉会の辞をもって終了した。

土のう500袋を製作

積み土のう工法の様子

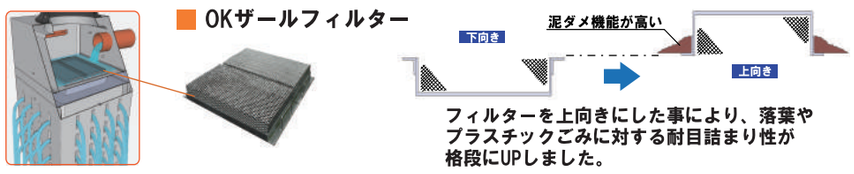
合同水防訓練は、台風や大雨により災害が発生した際、公共土木施設の機能確保のための応急処置を円滑に行えるようにすることを目的としている。

参加企業

▽石井工業㈱▽㈲石田建設▽大利根建設㈱▽㈱小川工業▽片野建設㈱▽金井工業㈱▽木内土木㈱▽斉藤工業㈱▽㈱笹本土建▽㈱三興組▽常総開発工業㈱▽菅谷建設㈱▽㈱鈴木組▽㈱鈴木産業▽㈱鈴徳▽大真建設㈱▽高須建設㈱▽㈱千代田工業▽椿建設㈱▽利根開発機工㈱▽永井建設㈱▽まるだい土木㈱▽前田建設㈱▽室田建設㈱

株式会社ヤマセン工業
ヤマセン工業
代表取締役 渋谷 一雄
〒270-0174 流山市下花輪 1203
TEL：04-7192-8015 FAX：04-7192-8016
URL http://yamasenkogyo.com/
Instagram

OK式雨水浸透施設
浸透計算に関する質問等お気軽にお問合せ下さい。
雨水浸透貯留槽プラスチック部材等

■ 浸透桝OKZ 600～2000
■ 浸透角桝OKZK 500
■ 浸透OKZ（PVA） 300～450
■ 浸透井戸 φ900～φ2000
■ ハイドロスタッフ
公益社団法人雨水貯留浸透技術協会認定製品 雨水製評ー第8号
■ OKザールフィルター


フィルターを上向きにした事により、落葉やプラスチックごみに対する耐目詰まり性が格段にUPしました。
Quality is all. Ooike
株式会社オーイケ
本 社 0263-98-2238
岐阜営業所 0574-60-1586
群馬営業所 027-380-1780
東京営業所 03-5657-1281
WEBサイト オーイケ 検索
E-mail info@ooike.net